

「医用画像情報の管理・運用における 実務者向けセミナー」大宮開催

平成30年11月10日(土) 9:30～17:00

さいたま赤十字病院 2階多目的ホール(さいたま市中央区新都心1番地5)

【09:30-09:50】 (20分)

1. 「日本医用画像情報専門技師会について」～活動報告～

日本医用画像情報専門技師会 副会長 神宮司 公二

【09:50-10:40】 (50分)

2. 「医用画像情報専門技師の育成支援(認定試験対策)」～過去問題のポイントと解説～

日本医用画像情報専門技師会 理事 矢崎 一郎

休憩 (10分)

【10:50-11:40】 (50分)

3. 「知らないと損をするネットワーク技術の基本」

～セキュリティ強化を実現するためには、どうする?～

アライドテレシス株式会社 北関東支社 塚本 隆一

【11:40-12:30】 (50分)

4. 「AIを正しく理解し、医療情報システムの明日について考える」

帝京大学 医療情報システム研究センター 教授 澤 智博

昼休憩 (60分)

【13:30-14:20】 (50分)

5. 「医用画像表示用モニタの基礎知識を学ぶ」

～モニタ診断に必要な基礎知識・標準規格と品質管理ガイドラインについて～

EIZO株式会社 理事 営業技術担当部長 前田 一哉

【14:20-15:10】 (50分)

6. 「医療被ばく情報の記録」～技術的・運用的に考慮すべき事項～

国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 情報基盤部 次長 奥田 保男

休憩 (10分)

【15:20-16:10】 (50分)

7. 「DICOM画像管理の基本を身につける」

～簡単、ツールキットで一足飛びに基本を理解する～

日本医用画像情報専門技師会 副会長 高峰 景敏

【16:10-17:00】 (50分)

8. 「医用画像情報専門技師の取り組み」

～読影レポート緊急通知機能 画像情報の最大限の利活用を目指して～

大船中央病院 放射線科 青木 陽介

参加資格：医用画像情報の管理/構築/運営に係る方・提供するベンダーの方（認定資格等は不問）

参加人数：100名

申し込み：HPの登録フォームより事前参加登録をお願いします。定員100名で締め切ります。

参加費：5,000円（冊子2,000円を含む）学生2,000円（冊子代のみ）当日会場受付にて集金。

医用画像情報専門技師ポイント（K18-013：8ポイント）・医療情報技師ポイント(18-102：3ポイント)

公認医療情報システム監査人(補)2ポイント（コードC）・医療画像情報精度管理士更新カウント(3019：加算7.6)

主催：日本医用画像情報専門技師会 (<http://www.jmiis.org/>)

共催：Smic(Saitama medical information conference)

後援：日本医用画像情報専門技師共同認定育成機構 日本放射線技術学会 医療情報部会

日本医療情報学会関東支部 関東医療情報技師会 日本医用画像管理学会 公益社団法人埼玉県診療放射線技師会

M I S G医療情報研究会 神奈川医療情報システム研究会